



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

	令和6年9月30日(月) 岐阜県発表資料									
担当課	担 当 係	担当者	電 話 番 号							
統計課	人口労働係	宮田 江利子	内線3069 直通058-272-8184 FAX058-271-5720							

令和6年7月分 每月勤労統計調査結果

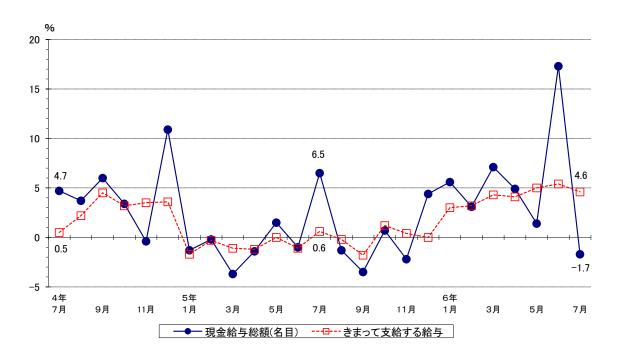
賃 金

- ・7月のきまって支給する給与は、規模 5 人以上で 250, 210 円、前年同月比 0.6%減で、10 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。また、規模 30 人以上では 280, 979 円、前年同月比 4.6%増で、7 ヶ月連続で前年同月を上回った。
- ・特別に支払われた給与を含む現金給与総額は、規模 5 人以上で 359, 186 円、前年同月比 2.2%減で、 2 ヶ月ぶり に前年同月を下回った。また、規模 30 人以上では 408, 800 円、前年同月比 1.7%減で、8 ヶ月ぶりに前年同月を下回った。

表1 賃金の動き

				現 金 給 与 総 額				きまって支給する給与					特別に支払われた給与		
酒	産業								所定内	給与	所定外給与				
				実 数	指 数	前月比	前年同月比	実 数	前月比	前年同月比	実 数	前年同月比	実 数	実 数	前年同月差
【事業	業所規模5.	人以上】		円		%	%	円	%	%	円	%	円	円	円
調	査 産	業	計	359 186	126.8	△19.3	△2.2	250 210	△1.8	△0.6	234 253	0.4	15 957	108 976	△ 11 576
建	設		業	424 060	117.3	△36.6	△32.0	342 678	△2.2	△6.0	317 751	△3.2	24 927	81 382	$\triangle \ 167 \ 758$
製	造		業	516 935	163. 5	15.8	△0.1	292 917	△1.7	1.3	266 744	1.3	26 173	224 018	5 999
卸	売業、	小 売	業	345 168	155. 2	15.0	0.6	199 620	△3.7	△6.3	191 103	△5.4	8 517	145 548	△ 3 402
医	療、	福	祉	291 346	103. 2	△42. 3	△8.8	263 002	△1.4	4.4	250 601	5. 2	12 401	28 344	△ 36 529
【事業	業所規模30.	人以上】													
調	査 産	業	計	408 800	127.0	△22. 2	△1.7	280 979	0.0	4.6	260 014	4. 4	20 965	127 821	△ 29 019
建	設		業	439 765	103.0	△52.4	△35. 7	377 325	△0.6	△6.5	345 195	△5.8	32 130	62 440	△ 189 812
製	造		業	589 614	174. 4	17.0	△0.6	317 272	△0.3	2.5	285 255	1.8	32 017	272 342	△ 5 761
卸	売業、	小 売	業	302 650	124. 6	35.0	$\triangle 15.4$	189 483	△0.8	$\triangle 4.2$	183 107	△4.8	6 376	113 167	△ 87 543
医	療、	福	祉	328 718	98. 9	△50. 1	△9.8	309 413	△0.5	7. 1	293 212	8.3	16 201	19 305	△ 56 688

図1 賃金の動き(前年同月比) -規模30人以上・調査産業計-



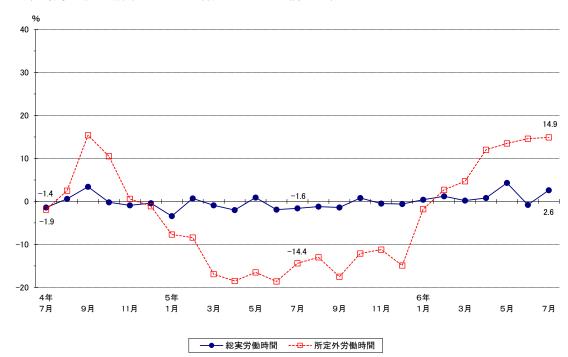
労働時間

- ・総実労働時間は、規模 5 人以上で 140.3 時間、前年同月比 0.9%増で、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。 また、規模 30 人以上では 150.0 時間、前年同月比 2.6%増で、2 ヶ月ぶりに前年同月を上回った。
- ・所定外労働時間は、規模 5 人以上で 9.5 時間、前年同月比 1.1% 増で、 5 ヶ月連続で前年同月を上回った。 また、規模 30 人以上では 11.6 時間、前年同月比 14.9% 増で、 6 ヶ月連続で前年同月を上回った。

表2 労働時間の動き

	産業					総実	労 働 時	間	所 定 外 労 働 時 間			出	勤日	数
	~_		210		実 数	指 数	前月比	前年同月比	実 数	前月比	前年同月比	実 数	前月差	前年同月差
【事業所規模5人以上】			時間		%	%	時間	%	%	日	日	日		
調	査	産	業	計	140.3	102.9	0. 5	0.9	9. 5	0.0	1. 1	18. 3	0.0	0. 2
建		設		業	175.8	109.8	$\triangle 2.1$	$\triangle 5.6$	14. 2	8.5	$\triangle 23.6$	21.4	$\triangle 0.2$	$\triangle 0.9$
製		造		業	162. 2	104. 9	$\triangle 3.1$	$\triangle 1.3$	13. 7	1.5	1. 5	19.7	△0.8	0.2
卸	売	業 、	小 売	業	123. 5	97.6	0.5	0.4	6. 2	1.7	10.7	17. 2	△0.1	△0.5
医	療		福	祉	136. 9	105. 4	3. 1	3.7	5. 2	6. 1	4.0	18. 5	0.1	0.4
【事業	*所規	模30人	以上】											
調	査	産	業	計	150.0	105.4	1.6	2. 6	11.6	5.4	14. 9	18.8	0.2	0.4
建		設		業	172.8	108. 9	2.3	$\triangle 2.5$	16. 5	7. 1	4. 4	20.6	0.6	△0.4
製		造		業	169. 0	108.3	0.2	1.2	16. 1	9.5	10. 2	19.8	$\triangle 0.3$	0.3
卸	売	業 、	小 売	業	124.0	97.9	$\triangle 3.0$	$\triangle 1.4$	5. 9	7.3	78.8	17. 3	$\triangle 0.5$	$\triangle 1.0$
医	療	`	福	祉	149.7	108. 2	3.0	5. 9	5. 6	△8. 2	1.8	19. 3	0.4	0.6

図2 労働時間の動き(前年同月比) -規模30人以上・調査産業計-



雇用

- ・常用労働者数は、規模 5 人以上で 725, 552 人、前年同月比 2.1%増で、8 ヶ月連続で前年同月を上回った。 また、規模 30 人以上では 413, 484 人、前年同月比 1.7%増で、3 ヶ月連続で前年同月を上回った。
- ・パートタイム労働者の比率は、規模30人以上で25.8%となり、前年同月差1.3ポイント低下した。

表3 常用雇用の動き

						常	用 労	労 働	者		労 働	異動
									パートタイム	パートタイム		
	産		業		実 数	指 数	前月比	前年同月比	労働者比率	労働者比率	入職率	離職率
										前年同月差		
【事業所規模5人以上】					人		%	%	%	ポイント	%	%
調	査	産	業	計	725 552	103. 2	△ 0.2	2. 1	33. 9	△ 0.5	1.74	2.09
建		設		業	36 015	103.4	△ 0.1	6.9	6.6	2.2	2.96	2. 99
製		造		業	186 553	104.0	0.7	3. 1	15. 3	0.7	0.73	0.82
卸	売	業、	小 売	業	125 690	104.0	△ 1.0	1.1	54. 4	0.1	1.36	2.39
医	療		福	祉	120 020	105. 1	△ 0.4	1.3	34. 6	\triangle 3.0	1.14	1.43
【事業	听規模	30人以	上】									
調	査	産	業	計	413 484	104. 1	△ 0.3	1.7	25.8	△ 1.3	1.63	2.14
建		設		業	13 373	116.9	2. 5	9. 7	5. 9	0.2	5. 25	2.84
製		造		業	140 878	105. 1	0.5	4.4	9. 0	△ 0.8	0.76	0.89
卸	売	業、	小 売	業	45 962	107.9	1.0	△ 0.3	59. 7	2.6	2. 13	1. 14
医	療		福	祉	71 614	102. 2	△ 0.1	1.0	24.0	△ 5.2	0.87	0.94

図3 常用雇用の動き(前年同月比)一規模30人以上・調査産業計一

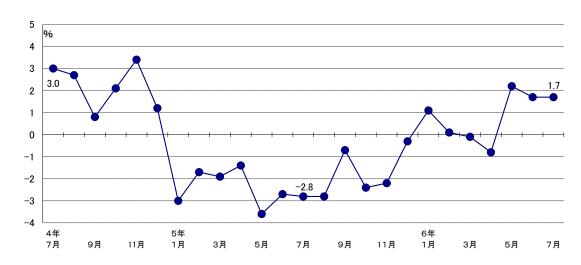
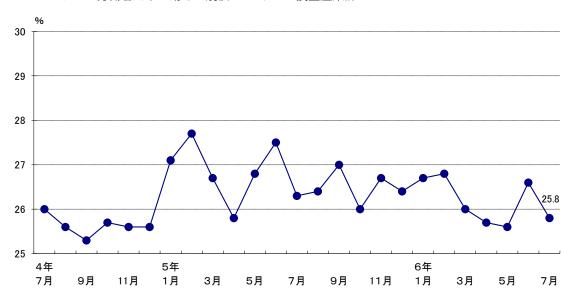


図4 パートタイム労働者比率の動きー規模30人以上・調査産業計ー



【利用上の注意】

令和6年1月分調査において実施したベンチマーク更新に伴い、常用雇用指数は過去に遡って改訂が行われたところである。それに伴い、基準年(令和2年)の常用雇用指数が100となるように、令和6年4月分調査より、常用雇用指数を過去に遡って改訂している。

また、令和6年1月分から令和6年3月分までの伸び率についても、改訂後の指数で再計算している。 賃金、労働時間及びパートタイム労働者比率の令和6年(1月分以降)の前年同月比等については、 令和5年1月にベンチマーク更新を実施した参考値を作成し、この参考値と令和6年の値を比較することにより算出しているため、指数から算出した場合と一致しない。

- 1 令和4年1月分結果から、賃金・労働時間及び雇用指数は令和2年平均を100とする令和2年基準を使用。 これに伴い、令和3年12月分までの指数を令和2年平均が100となるように改訂した。
- 2 令和3年12月分までの増減率は平成27年基準の指数を用いて計算をしたものである。そのため、令和2年基準の指数で計算した場合と必ずしも一致しない。
- 3 前年比などの増減率は、指数等により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。
- 4 調査事業所のうち 30 人以上の抽出方法は、従来の2~3年に一度行う総入替え方式から、毎年1月分調査時に行う部分入替え方式に平成 30 年から変更した。賃金、労働時間指数とその増減率は、総入替え方式のときに行っていた過去に遡った改訂はしない。
- 5 指数の算式

基準年の平均(以下「基準数値」という。)を100とする指数を作成している。 各月の指数は、次の算式によって作成している。

各月の指数 =
$$\frac{$$
各月の調査結果の実数 \times 1 0 0 基準数値

指数と各月の調査結果の実数との対応は次のとおりである。

指数の種類	各月の調査結果の実数
現金給与総額指数 総実労働時間指数	各月の1人平均現金給与総額 各月の1人平均総実労働時間数
常用雇用指数	各月の本月末常用労働者数

上記の算式により作成された指数に基づいて、前年同月比等の増減率を計算している。

- 6 現在の指数の基準時は、令和2年(2020年)である。
- 7 常用労働者とは、
 - ① 期間を定めずに雇われている者
 - ② 1か月以上の期間を定めて雇われている者のいずれかに該当する者をいう。
- 8 パートタイム労働者とは、常用労働者のうち、
 - ① 1日の所定労働時間が一般の労働者より短い者
 - ② 1日の所定労働時間が一般の労働者と同じで1週の所定労働日数が一般の労働者より少ない者のいずれかに該当する者をいう。また、一般労働者とは、常用労働者のうち、パートタイム労働者でない者をいう。

【調査の概要】

厚生労働省が実施する、統計法に基づく基幹統計調査であり、毎月の雇用、給与及び労働時間の変動を明らかにすることを目的とするものである。

調査結果は、労働・経済政策の基礎資料として用いられている。

この調査は、日本標準産業分類に定める「鉱業、採石業、砂利採取業」「建設業」「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「運輸業、郵便業」「卸売業、小売業」「金融業、保険業」「不動産業、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「医療、福祉」「複合サービス事業」「サービス業(他に分類されないもの)」に属する常用労働者5人以上の事業所のうち、厚生労働大臣が指定する約800事業所を対象とする。

< 環境生活部統計課ホームページ>

https://www.pref.gifu.lg.jp/page/13376.html